

国の紹介



レソト王国は、アフリカ南部に位置し、周囲を南アフリカ共和国に囲まれた内陸国です。国土全体が標高 1,400 メートル以上という高い場所にあり、国の最低地点の標高としては世界一高い国となっています。レソトが誇るそれ自体が大きな価値を持つ資産ですが、今、その景観や人的資源を活用して、クリーンエネルギー、水の輸出、農業、観光などの分野でビジネスチャンスが大きく広がっています。地形的には山岳地帯が多く、国土の約 65% が標高 2300 ～ 3482 メートルの高地となっています。

レソトは立憲君主制国家であり、議院内閣制が採られています。国王レツィエ 3 世が国家元首として儀礼的な役割を担い、首相が政府の長として政務を担っています。アフリカで現存する君主国は 3 カ国のみであり、レソトはその 1 つです。1824 年にモショエショエ 1 世によって建国され、100 年にわたるイギリスの植民地時代を経て、1966 年に独立を果たしました。

レソトでは、国民一人一人を「モソト」、国民全体を「バソト」と呼びます。使用言語は「セソト語」ですが、英語も政府や教育の分野で広く使用されています。



©Expo 2025

[COMMONS-B PAVILION](#)

LESOTHO PAVILION

レソト館



エクスペリエンス・エレベーション

ようこそレソト館へ。

ここには、山々に抱かれた王国レソトが持つ
魅力のすべてが詰まっています。

投資機会から観光に関することまで、
ビジネスについてもお気軽にご相談ください。

© Japan Association for the 2025 World Exposition. All rights reserved.

The text and images such as photos and illustrations are used under an agreement with Lesotho.

展示コンセプト

レト館のテーマ「エクスペリエンス・エレベーション」（「高さを体験してください」の意）は、レトの国家ブランディングで使用されているキャッチフレーズからとられたもので、レトの独特な地形に由来しています。最低地点でも標高 1400 メートルという国土の位置、山岳地帯の風景、有機農産物の生産に適した耕作地、そして清浄な空気と水など、すべてが高いレベルにあることをあらわしています。レト館は、以下を目的として掲げています。

- 貿易および投資の促進
- 観光、文化、伝統におけるベストプラクティスの促進と情報交換
- 国家ブランディングによるレトのイメージアップ
- サブテーマ「命をつなぐ」（Connecting Lives）を体現している主要プロジェクトの展示

レト館では、産業開発計画に沿った革新的技術と持続可能なインフラ、温暖化防止に貢献する農業生産での持続可能な慣行、国内のインフラ開発、水資源や再生可能エネルギーを活用した製品開発などに関する展示を行っています。

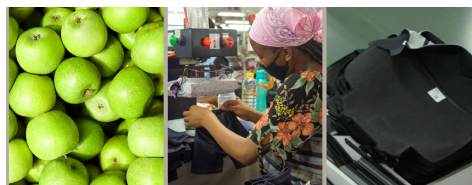
観光業の持続可能性を維持するための環境に配慮した取り組みをご紹介しますとともに、バソトの豊かな伝統・文化や、すべての人を包み込んでくれるような、平和で調和がとれたこの国の暮らしを表現した多彩なアート・パフォーマンスも披露いたします。また、わが国のイメージがもっとよく伝わるよう、バソトの自然やライフスタイルを反映した製品、活動、イベントの展示も行います。



貿易と投資

レトは、民間企業の自由な経済活動による市場経済システムを

採用しており、投資家に有利な安定したマクロ経済環境が形成されています。レトの主要な投資・貿易促進機関であるレト国家開発公社（LNDC）を通じて、農業及び農産物加工業、製造業、観光業、クリエイティブ産業、情報技術産業、グリーンエネルギー産業への投資を支援しています。これらのセクターでは、十分な労働力の供給に加え、競争力のある賃金水準、有利な税制等の優遇措置を受けることができます。さまざまな国との間で二重課税を防止する租税条約を締結しており、製造業からの所得に対する配当金には源泉徴収税が適用されないようになっています。また、製造業及び農業部門の法人所得税率は 10% と競争力のある税率が設定されています。



観光、文化、そしてライフスタイル

レト王国は、世界で最も美しい国の 1 つであり、息を飲むような壮麗な風景と快適な気候で知られています。澄み渡る青空、新鮮な山の空気、そして絵のように美しい渓谷など、心身をリフレッシュさせる旅にぴったりの保養地です。レトを旅すると、元気あふれるバソト文化や慣習、伝統芸能、魅力的な料理や音楽をじっくり味わっていただけます。歴史的・文化的名所では、わが国の豊かな文化遺産についてさまざまな発見をしていただけるはずです。バソトの生活様式と文化の多様性を体験したい観光客にとって必見の文化的名所としては、岩絵が描かれた遺跡、伝統文化を体験できる文化村、恐竜の足跡、奇岩群、国定記念物などがあります。



国家ブランド

レトでは、活気にあふれ、平和的で親しみやすい人々が旅行者をお迎えします。標高の高い山岳地帯では、アウトドア好きの方々にもご満足いただける格別な体験をお届けします。またレトには、工業化の影響を受けていない、他の国よりもはるかに質の高い天然資源が豊富にあります。レトの天然資源は最高レベルの品質と純度を持っており、国民に健康と経済的恩恵をもたらしています。雪を頂く山々が連なるレトは、国土の最低地点が世界で最も標高の高い国として知られています。モコロトロと呼ばれる麦わら帽子、女性用の民族衣装セシヨエシヨエ、体に巻き付けるように纏う毛布シーナマレナなど、昔から変わらないバソト独自のアイデンティティを象徴する品々も一見の価値があります。

さあ、レトの「高み」へ。投資でも観光でも、「エクスペリエンス・エレベーション」—感動の体験を



レト高地水プロジェクト

レト高地水供給・水力発電プロジェクトは、1986 年にレト王国と南アフリカ共和国の間で締結された条約に基づく二国間プロジェクトです。レト国内に複数のダムとトンネルを建設し、南アフリカには水を、レトには水力発電による電力を供給します。これは、レトのエネルギー自給率を高めるとともに、南アフリカ最大の都市であり、アフリカ大陸の経済の中心地であるハウテン州に水を供給するきわめて重要なプロジェクトです。この巨大プロジェクトはまた、雇用創出、能力開発、生活水準向上のための各種プログラムを通じて、レト、南アフリカ両国民を結びつけ、それぞれの生活を向上させていくことも目指しています。

